

伝統

匠の技術・文化を
継承する工場

革新

木質構法の多様化に
対応する
木技術開発

SV推進

木工場資料館の新設
常設木育室の新設

「木の文化と技術を
発信する拠点」を
つくります

1. 木材利用の可能性を拡げる施設

- 小さな材を組合せたアーチ梁の開発（来客棟）
- スリム耐火ウッド+張弦梁（工場棟）
- 木を利用した耐震壁（来客棟、工場棟）

2. 環境と共生する施設

- 木利用による炭素固定化
- 来客棟の ZEB Ready の達成

3. 人にやさしい施設

- WELL 認証の獲得
- 森を通したウェルビーイングの向上
- 内装木質化（木の紫外線の吸収による視覚効果、手触りの良さ、消臭芳香効果）

4. 都市を潤す森

- ヒートアイランドへの貢献
- 敷地に風を通す
- 循環の森

5. 社会とつながるネットワーク

- 子どもたちへの木育
- 群馬県川場村との連携
- 社内外連携による新技術の開発の場

建物概要

敷地面積：6,601.40㎡（1,996.92坪）

構 造：工場棟	鉄骨造（一部木造）地上3階
来客棟	鉄骨造（一部木造）地上2階
森のギャラリー・守衛所	鉄骨造 地上1階
危険物庫	RC造 地上1階

延床面積：全体	5,195.19㎡（1,571.54坪）
工場棟	3,814.98㎡（1,154.03坪）
来客棟	1,347.76㎡（407.69坪）
森のギャラリー・守衛所	17.87㎡（5.40坪）
危険物庫	14.58㎡（4.41坪）

建築面積：全体 2,635.77㎡（709.32坪）

工事期間：令和4年9月～令和7年9月末

工事工程

項目	2023年(令和5年)												2024年(令和6年)												2025年(令和7年)												備考	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
東京木工場 建替計画																																						



住 所：〒135-0042 東京都江東区木場 2-15-3

電 話：03-3641-4141（代表）

最寄駅：東京メトロ東西線 木場駅（3番出口）徒歩 5 分

U R L：https://www.shimz.co.jp/mokkou/



東京木工場 建替計画

Tokyo Mokkajou Arts & Crafts Furnishings



新工場概要

伝統

- 日本の伝統と木の文化を継承し、時代の変化に応じた新たな挑戦により、木の可能性を追求します。
- 現物の製作状況を間近で体験することができる作業場ゾーンを設けます。
- 現場設置前製品検査や仮組み状況、内装モックアップを確認できる内装モックアップゾーンを設けます。

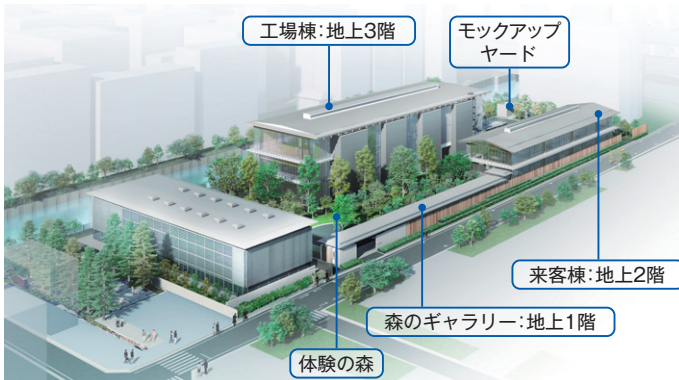
革新

- 技術・研究開発と案件対応機能を強化し、木質建築や木材利用促進のニーズに対応します。
- 多軸ロボット、NC加工機等の最新工作機械による技術開発ゾーンを設けます。
- CADや3Dモデルから工作機械を効率的にデータ連動させ、複雑な木製品を開発します。

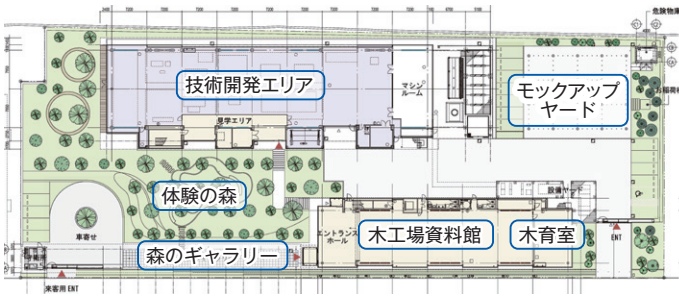
SV推進

- 東京木工場の130年以上にわたる歴史・実績の展示を公開し、より多くの方に見学いただける施設にします。
- 過去に製作した歴史ある内装の現寸展示、伝統ある工具や図面を展示する資料館を新設します。
- 得意先や地域への木育活動の活性化を目的とした木育室を新設します。

鳥瞰パース

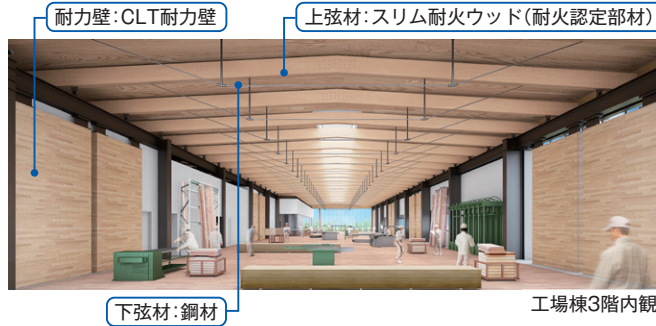


1F 配置図



スリム耐火ウッド張弦梁とは

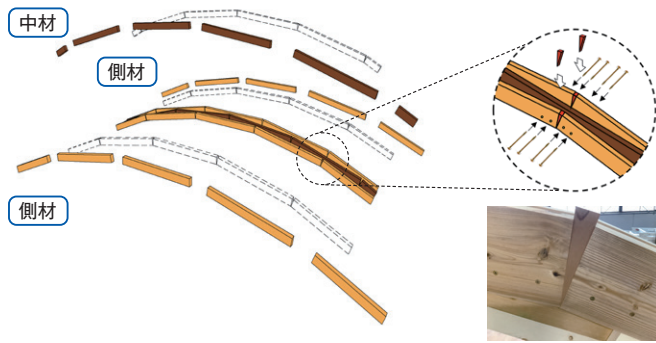
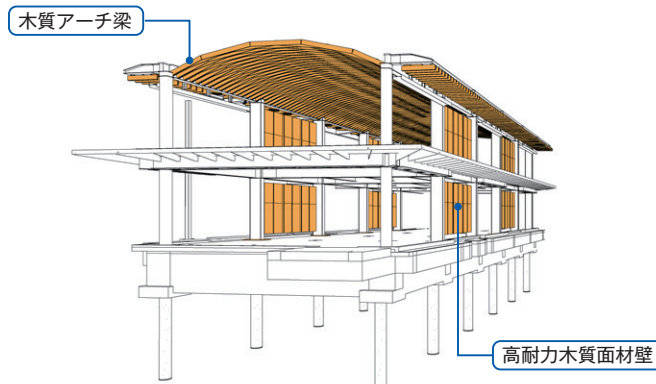
集成材を用いた革新的な木質構造で、耐火性能を有するロングスパンの屋根架構を実現します。



木質アーチ梁・千鳥継手システムとは

一般流通材を用いた革新的な木質構造で、木の魅力を最大限に生かす木架構を実現します。

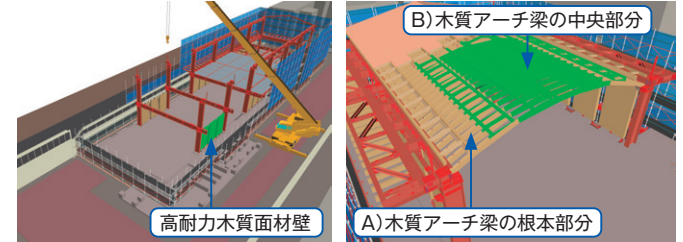
また、クサビとビスのみの簡易な接合で力を伝達する新しい継手システムも開発。明確な弱点をつくらない仕組みで、10.8mの屋根を120mm×210mmの繊細な部材断面で実現します。



施工計画

最適なタイミング・方法を採用した木質構造の施工計画で、鉄骨建方の工程内に組み込んだ高耐力木質面材壁の建方です。

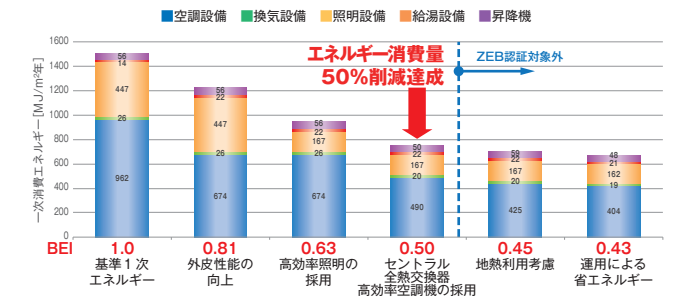
- A) 根元部分は現場で地組して鉄骨梁と一体化した状態で揚重・取付します。
B) 中央部分は工場でユニット化して現場搬入して揚重・取付します。



ZEB Ready

外皮性能の向上、高効率設備の利用により、ZEB Ready を達成します。さらに認証外の技術を反映することで、基準値より一次エネルギー消費量を57%削減します。

※ BEMS や自然換気利用といった運用による省エネルギーを見込んでいます。



WELL 認証

WELL 認証とは、健康やウェルビーイングの観点から建物・室内環境を評価する国際的な認証制度で、認証取得により就労者および来訪者のユーザーエクスペリエンスが向上します。来客棟を対象として、2026年中のゴールドランクの取得を予定しています。

